

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	4	コロナ禍における運営推進会議の進め方について、いかに市や区の職員、地域の方ご家族と連携共有していくのか。会議が開催されなくてもふあみりー那珂の状況をどうやって伝えていくか。	運営推進会議開催月は参加者に郵送やFAXにて情報を伝えていく又意見を頂く為に変身してもらう取り組みをし改善に向け努めていく。	運営推進会議開催月に議事録とその内容に対する意見書活動報告書を参加できなかったご家族、市・区・地域の方に郵送・FAXし共有していく。	2 か月	11月中旬頃に運営推進会議の中止の案内・外部評価結果・毎月の活動報告書を郵送しています。
2	8	権利擁護に関する制度の理解と活用をなるべく多くのご家族や全職員が理解していく必要がある。	全職員が成年後見制度について理解できる。来所者やご家族が成年後見制度を必要とされた時に対応する事が出来、気軽に聞いて頂ける関係作り。	成年後見制度のパンフレットの配布、又玄関先に置きすぐ手に取って見られる環境作り。社内勉強会や外部研修会の参加で職員間で情報共有していく。	2 か月	現在は玄関入り口にパンフレットを置き手に取って頂ける様にし、年間社内勉強会に成年後見制度を追加し、11月ミーティング時に勉強会を致しました。
3	10	入居者やご家族からの意見要望が少ない。表に出てきづらい要望や満足度を図るアンケートなどの調査も定期的に行い理念の実現に向けた取り組みを検討してみてもどうか。	ご家族より意見が言いやすい関係作り又意見書やアンケートにて遠慮なく要望や意見が言える環境を作っていく。	ご家族来所時に意見箱のアンケートをお渡し次回の来所時に意見箱に入れて頂く。運営推進会議の月に意見書を郵送し返信して頂く、又都度来所時や電話などでご家族からの意見を伺う。	2 か月	運営推進会議の資料Iの中にアンケートと返信封筒も同封し郵送しました。少しずつ返信もかえってきてます。
4	37	災害対策について地域との防災協力について防災訓練の情報収集が少ない	公民館や地域の方からの情報を収集し施設内の防災訓練だけでなく地域活動にも積極的に参加していく。	地域の方、民生委員、自治会長さんから情報収集する。自治会の会合に出席し情報共有する。又、公民館たよりなどでの情報収集。	6 か月	足りてなかった情報はこれから情報収集いたします。
5	38	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保について、写真を利用する際の同意書をどの様な形で行っていくのか	同意書にて前入居者様より同意を得た上で写真掲載など適切に対応していく。一人ひとりの尊厳を守りながら写真をを活用しご家族やご入居者様に楽しみ喜びある生活を作っていく。	写真掲載に関する同意書を作成しご家族へ送付、返信頂き適切な対応を心がける。	2 か月	同意書作り、郵送準備しています。

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である)
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()